

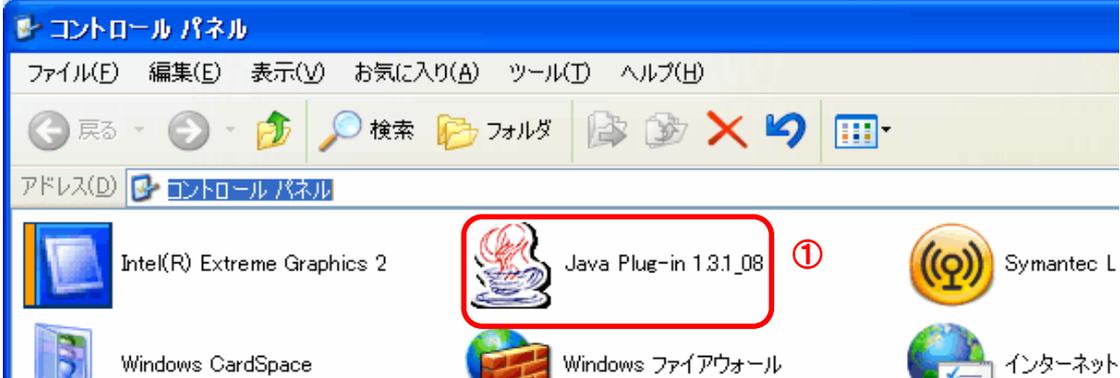
④JARキャッシュクリアの手順

※設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。

- A. JRE 1.3.1_xx の場合
- B. JRE 6 の場合

A. JRE 1.3 の場合

1. 「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。
2. 「Java Plug-in 1.3.1_xx」をダブルクリックします。
※カテゴリ表示になっている場合には、左側の「クラシック表示に切り替える」をクリックして、表示してください。



3. Java(TM) Plug-in コントロールパネルにて以下の操作を行います。
 - (1) [キャッシュ]タブ①をクリックします。
 - (2) [JARキャッシュをクリア]ボタン②をクリックします。
→3. 1. キャッシュのクリアダイアログ (1)へ
 - (3) 画面右上の[×]ボタン③をクリックします。以上で設定は終了です。



3. 1. キャッシュのクリアダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1) [了解]ボタン①をクリックします。
→3. Java(TM) Plug-in コントロールパネル (3)へ

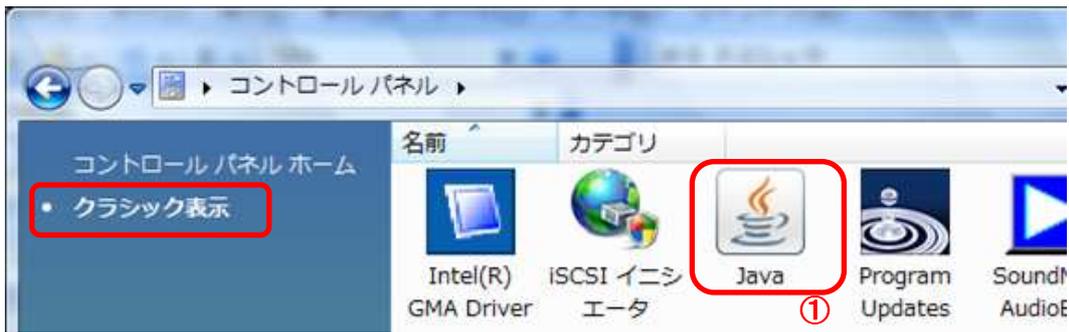


B. JRE 6 の場合

1. 「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。
2. 「Java」をダブルクリックします。

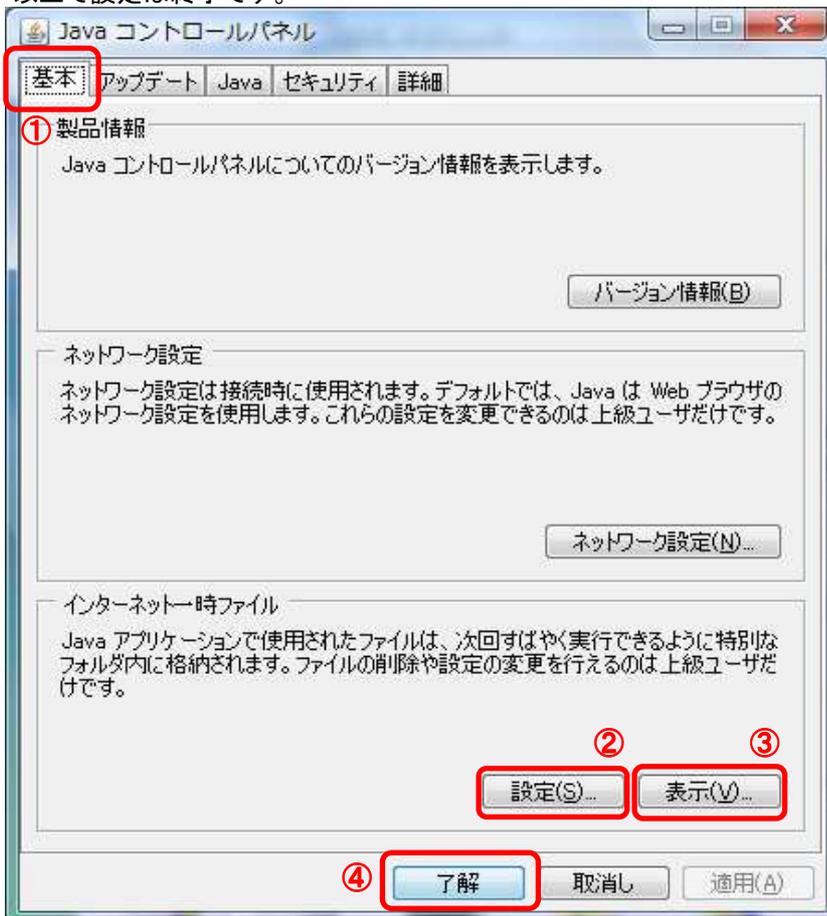
※カテゴリ表示になっている場合には、

左側の「クラシック表示」(WindowsXPの場合は「クラシック表示に切り替える」)をクリックして表示してください。
Windows7のカテゴリ表示の場合は「プログラム」をクリックした後の画面に表示されます。

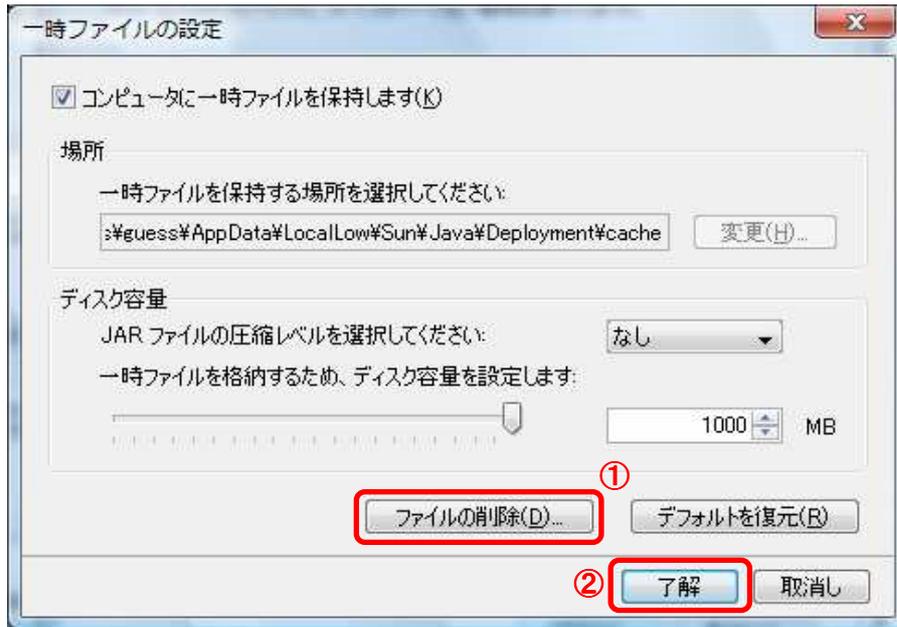


3. Java(TM) Plug-in コントロールパネルにて以下の操作を行います。

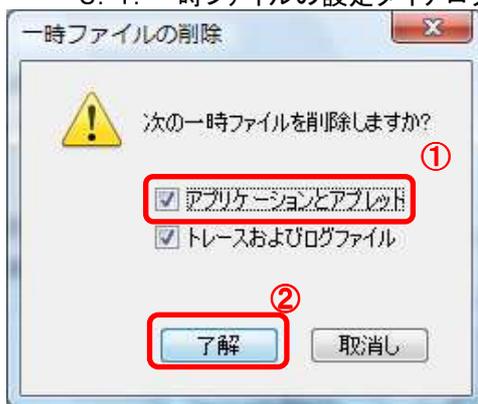
- (1) [基本]タブ①をクリックします。
 - (2) 「インターネット一時ファイル」にある[設定]ボタン②をクリックします。
→3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログ (1)へ
 - (3) 「インターネット一時ファイル」にある[表示]ボタン③をクリックします。
→3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログ (1)へ
 - (4) [了解]ボタン④をクリックします。
- 以上で設定は終了です。



3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1)[ファイルの削除]ボタン①をクリックします。
→3. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログ (1)へ
 - (2)[了解]ボタン②をクリックします。
→3. 3. Java(TM) Plug-in コントロールパネル (3)へ



3. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1)「アプリケーションとアプレット」チェックボックス①にチェックつけます。
 - (2)[了解]ボタン②をクリックします。
→3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログ (2)へ



3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1)一覧に何も無いことを確認し、[閉じる]ボタン①をクリックします。
→3. 3. Java(TM) Plug-in コントロールパネル (4)へ

